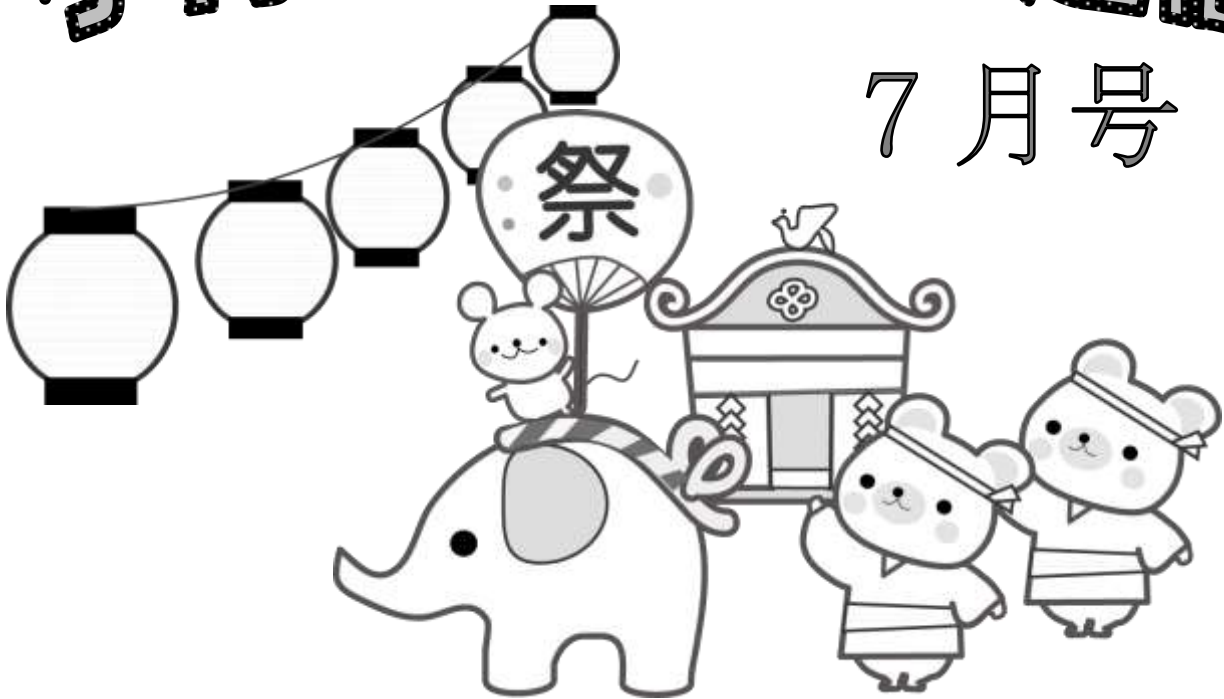


子育てきらきら通信

7月号



発行/知多市の子育て支援ネットワーク推進連絡会

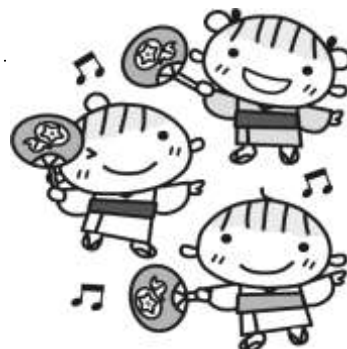
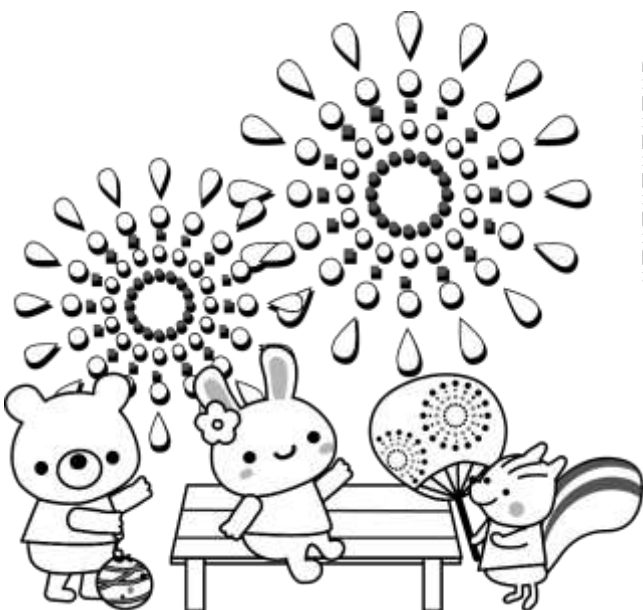
みなさん、こんにちは(*^。^*)

25年度がスタートして早3か月。そろそろ新しい生活リズムに慣れた頃でしょうか？

今年度は、『あそび』をテーマに子育てを応援する情報誌をお届けしていきます。

7月号の目次

親子ひろば(わっふる)より	P2~P3
考!子育て「遊びを通して育つ子ども」	P4~P5
事務局だより	P6



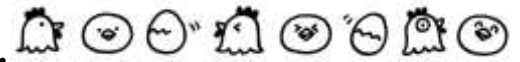
ある日のエピソード

みんなでの集団あそびで「しりとり」をした時です。『ま』で困っているママに、そばにいたおばあちゃんから『まさかり』と助け舟の音が…。その後『まさかりってなに？』の質問にも『金太郎さんが かついでいる あの手のことよ』と優しく教えてくださって、遊びが盛り上がりました〜

よき不安でばかりきたばばの引越してきての育子友だちの悩みの友だちがほしいな!!

そんな時は親子ひろばへGO!

自分はどうな後ろ姿を見ているのかなあ?



子どもは親のマネをする!?

☆買い物ごっこ遊びをするよ
○○ちゃんが いつも言うセリフ…
「早くいかないとヨーカードーが閉まっちゃう」
☆千切り上手!!の○○ちゃん。
玩具の包丁をまな板にトントントン…
ものすごい速さで 切る音を響かせます。
☆木のトンカチで顔をなでなで○○く
ママが流行の顔ローラーをする真似らしい。

小学生の頃、母と二人でバスに乗り、近所のバス停で降りた時、外は大雨。私達は傘を持っていましたが、知らないおばあさんが傘をささずに 私達の前を歩いていきました。母は「先に帰ってて」と私に言い、急いでおばあさんを追いかけ送っていききました。
駅で自分の悪くなった人を見かけた時も、すぐに助けに走った母…。

おにいちゃん(おねえちゃん)になれるかな?

■赤ちゃんが生まれて きょうだい 親子ひろばに遊びに来てくれる親子

が大勢います。初めのうちは 赤ちゃんの存在に戸惑っていた子どもも、少しずつ おにいちゃん(おねえちゃん)になっていく様子が見られます。

ある日のこと、お人形の桃ちゃんに 布団を頭から掛けた 友だちに、「ダメ! 死んじゃうよ」と○○くん。肩まで布団を下げるよう 教えてくれました。おにいちゃんになって覚えたのでしょうか。「えらいね。



やさしいね。」みんなに誉められて○○くんは 嬉しそうでした。おとなだって 同じでは? 親になってから 親として一歩一歩。おにいちゃん(おねえちゃん)も一歩一歩。焦らずに みんなで育ちあっていけたらよいですね。

参加ママの感想紹介

うちの子は、食べないことが悩みでした。春から週に1回お弁当を持ってわっふるに参加していました。始めは、時間内に食べることができず、残したり、途中で遊びだしてしまったりしていましたが、秋頃には、お弁当を残さず食べきるようになれました。1度完食したことで、次から毎回全部食べれるようになり、家では食事を残しても、お弁当は全部食べるようになりました。そして冬には親が手伝わず、1人で全部食べれるようになりました。

幼稚園に入る前に、知らない人や、先生たちの中で食事することに慣れ、お弁当を食べれるようになり、わっふるにお弁当を持って通っ

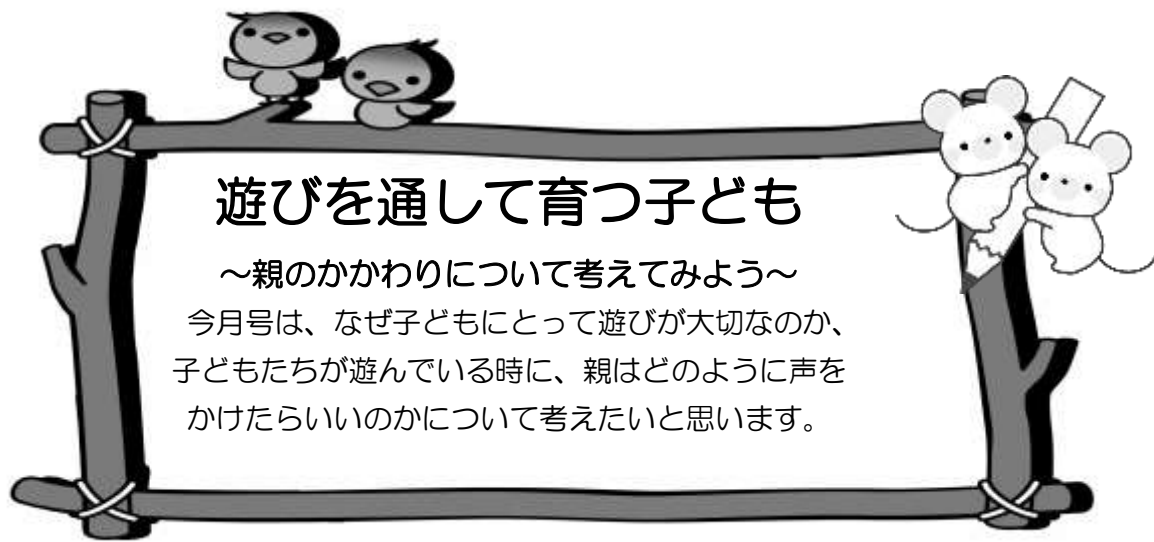
わっふるママ(M4)のグループトーク



ココからスタート

- M穂 今年の夏は猛暑だった。
- M子 ヒエ〜。暑いのが苦手〜!!
- M代 でも暑かったら 毎日水遊びができるよ。
- M穂 うん。でも 乳幼児は大人が加減してあげないと日射病や 脱水症とか… 心配だね。
- M子 この間、保健師さんが「日陰を作ってあげるとか 30分〜1時間毎に水分補給しよう」と言ってた。そうそう。遊んだ後には 休養も必要だし。
- M穂 はい!! お昼寝は 大好き♡
- M美 乳幼児の話だよ。(笑)
- M代 うちの子は 小さい時から 野球チームの練習で一年中 真っ黒なの。紫外線 大丈夫かなあ。
- M穂 帽子や日焼け止めくらいしか 対策がないもんね。私たちが子どもの頃はさあ…
- M穂 みんな外で遊んでたけどね。
- M穂 ゴムとび・ポコペン…夏は毎日プール!!
- M穂 私、れんげ畑でかくれんぼしてた時に カラスに追いかけて 半泣きしたことがあるよ。
- M代 M美らしいな(笑)
- M穂 雨の日は、トランプや すごろくをしたなあ。
- M穂 紙で着せ替え人形を作って遊んだり…。
- M穂 私も。それから 鏡の前でアイドルの真似も!!
- M穂 それは 今の子ども達も するかもね。
- M穂 わくわくした思い出って ずっと忘れないね。そうだね。
- M穂 前にひろばで ペットボトルの水を いろんな色に変化させるマジックしたでしょ。○○君は家に帰ってから ずっとペットボトルを振って試してたってお母さんが言ってたよ。
- M穂 子どもの好奇心はどの時代も変わらないのか。うん。ひろばの子ども達を見ていると安心する。癒される♡

考！子育て



遊びを通して育つ子ども

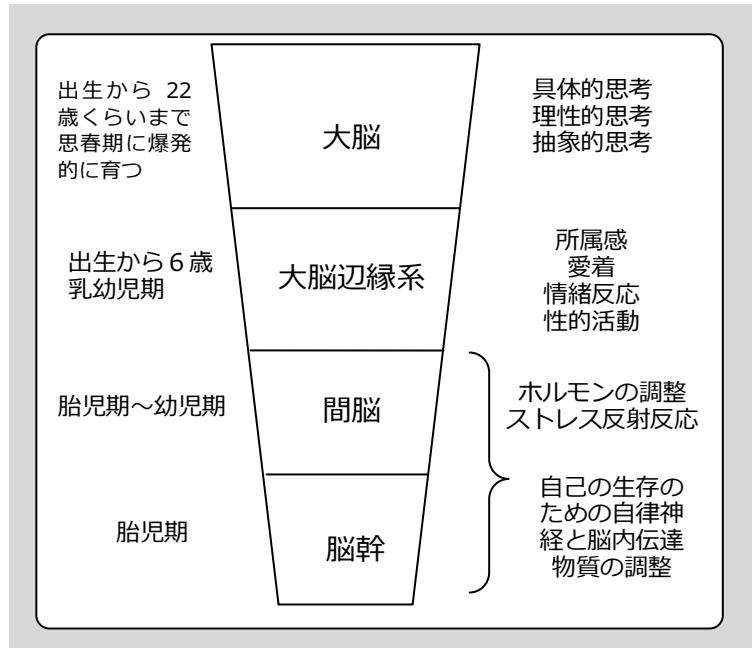
～親のかかわりについて考えてみよう～

今月号は、なぜ子どもにとって遊びが大切なのか、子どもたちが遊んでいる時に、親はどのように声をかけたらいいのかについて考えたいと思います。



ご存じですか？
子どもの脳が育つプロセス

子どもたちの脳は、右図のように、下から上へ順番に育っていきます。乳幼児期は、「大脳辺縁系」が急速に育つ時期です。親と子が情緒的にしっかり結びついて、遊びを通して、人が好き、人と一緒に何かをするのは楽しいなという感情を味わいながら、考える脳、すなわち大脳を育てていくのです。



ご存じですか？
“臨界期”

年齢	年齢					
	出生前	0	1	2	3	4
運動神経の発達	[Bar from birth to 4 years]					
感情の発達		[Bar from 0 to 1 year]				
語彙の発達		[Bar from 1 to 4 years]				
数学・理論の発達			[Bar from 2 to 4 years]			
音楽				[Bar from 3 to 4 years]		
視覚		[Bar from 0 to 1 year]				
愛着形成		[Bar from 0 to 1 year]				
言語の発達		[Bar from 1 to 4 years]				

Adapted from The National Center for Family Literacy 1998 Video, *Small Wonders: Early Brain Development*

臨界期とは、子どもたちが一番発達する時期、育つのに適している時期という意味です。左図は、様々な力が発達する臨界期を示しています。

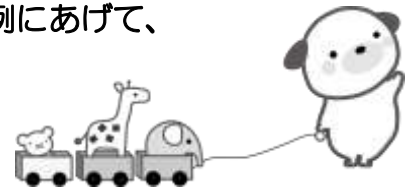
運動神経が胎児期から育つというのには、少しびっくりですね。

感情は、赤ちゃんの頃から育ちます。周りの人への興味を広げ、言葉を覚え語彙を増やしていく。それがやがては数学・理論…知恵を獲得していきます。

忘れてはならないのは、身近な大人が、子どもが考えていること・工夫していること・試していることをしっかり捉え、いいこと発見したね！と応答的に共感的に関わってあげることで、子どもたちの脳が育っていくということです。



子ども達が大好きな、汽車とレールの遊びを例にあげて、親のかかわりのポイントを考えてみましょう！



【ステップ①】まずは子どもの遊びをよく見てみよう！

子どもたちの遊びをよく観察するとから始めましょう。面白いなあと発見したり、考えて工夫していることが、一人ひとり違うことに気づくと思います。子どもの年齢によってもきっと違うでしょう。

	<p>汽車を横に一杯並べている子。新幹線ばかり揃えたり、色の違う汽車を交互に並べたり。嬉しそうに眺めている子もいるかも。</p>		<p>汽車を長く連結させている子。磁石の十ーに気付いて、不思議そうに見つめている子。引っ付かなくて、何度もチャレンジする子も。</p>
	<p>トンネルや橋を作って何度も滑らせて楽しむ子。何度も繰り返している姿を見たことはありませんか？</p>		<p>線路を複雑に組み合わせる子。橋や車庫、駅があって人を乗せたり。友達と一緒にいても、自分のイメージの世界を楽しんでいることも。</p>

【ステップ②】子どもの発見や気づきに“名前”をつけて伝えよう！

次のステップは、子どもが面白いと思っていることに“名前”をつけて、伝えてあげることです。子どもが見つけた楽しさに気づいて、「お母さん、ちゃんとわかっているよ！面白い事考えたね！」という気持ちを言葉にすることです。リズムをつけて抑揚をつけて大げさに子どもに伝えてみてください。

いっばいつながったねえ～ ビュ～ンと走るね カーブだよ～気を付けて気を付けて
 このようにお母さんが感情豊かに名前をつけて言葉をかけてみてください。子どもはちゃんとわかっているかと思っ嬉しい気持ちになり、もっと意欲的になるでしょう。



【ステップ③】仲間の一員となって、イメージを広げよう！

年齢が大きくなると、家族で電車に乗ったこと、旅行に行った経験などが遊びの中に再現される「ごっこ遊び」が始まります。お母さんも仲間の一員となってイメージが広がるような声をかけてあげましょう♪

駅ですよ～乗ってくださ～い この電車は〇〇行きですか？ 汽車は車庫に入ったかな？
 このようにお母さんと一緒にイメージが広がるような楽しい言葉のやりとりで、語彙を増やしたり、役割や事象に興味をもち、社会の仕組みへの理解も広がっていきますよ。

3つのステップを大切に親子で楽しく遊び、気持ちを共感しながら、豊かな子育てをしましょう♪ 親子で共感しあえる遊びがいっぱいの「遊びのたまて箱」という冊子を作りました。ぜひご活用ください。
 お問い合わせは、ネットワーク推進事務局 090-4466-6811 まで



☆ネットワーク事務局だより☆



MaMa Café 7/23 OPEN♪

子育て中の親子が気軽に立ち寄れる MaMa Café をオープンします。

お茶や手づくりのおやつで楽しく情報交換しませんか。

親子で自由に遊んでお友だちをみつけたり・・・

手づくりのおもちゃを作ったり・・・

事前予約はいりません。お好きな時間に直接お越しください。



★ 毎週火曜日 10時～14時

★ ねっとMURA (佐布里保育園の横)

★ 参加費は親子で300円(コーヒー・お菓子代含む)

※おやつは20名分用意しています。なくなり次第終了で、その場合は無料。

事前予約はいりません。お好きな時間に直接お越しください。

ベビーマッサージ

「ママと赤ちゃんのふれあい広場」



ベビータッチケアって？

ベビータッチケア(ベビーマッサージ)は難しいものではありません。ママが赤ちゃんに声をかけて、触れてあげるだけでいいのです。ママに触れられた赤ちゃんは、笑顔になります。その笑顔でママもまた笑顔になり、**愛の連鎖**が始まります。ベビータッチケアは赤ちゃんとのコミュニケーション方法の一つです☆

内容 ベビータッチケア(ベビーマッサージ)を通して赤ちゃんとより良い絆づくりをしませんか？ママ友づくりや情報交換ができます。

日時 8/6(火)8/20(火)9/3(火)9/18(水)など
毎月2回 基本火曜日開催

場所 岡田公民館

対象 生後2カ月から歩けるまでの赤ちゃんと母親

参加費 各回500円

(1回分のオイル・防水シート含む)

※先着10組 完全予約制

予約先 (平木) 090-2345-8641

ホームページ <http://www.f-union.org>

NPO法人日本家族ふれあい協会UNION



あなたの周りには応援団がたくさんいます
はじめての子育てはわからないことだらけ。

迷ったり不安になったり当たり前。

仲間と一緒に安心子育てをしましょう！



知多市の子育て支援ネットワーク推進連絡会
ホームページ 【きらきらnet】

<http://kira2net.jimdo.com/>

親子ひろばの日程やきらきら通信情報など
掲載しています☆



発行：知多市の子育てネットワーク推進連絡会
発行日：平成24年7月10日

お問い合わせ：

知多市の子育て支援ネットワーク事務局
(090-4466-6811)

知多市児童センター(ふれあいプラザ内)
(0562-54-1535)

